

「直轄工事における総合評価落札方式の実施状況（平成24年度）」を下記のとおり訂正しました。

(※データの精査を行い、集計エラー等による工事件数等の数値の修正と、それに伴うコメントとグラフ等の修正を行いました。)

章	項目	頁	該当箇所	修正内容	
				誤	正
1. 総合評価落札方式の実施状況 (経年変化等)	(1) 普及・拡大の状況 ①実施件数	1	左図：H20年度 実施件数	11561件	10909件
	(4) 1工事当たりの競争参加者数	5	左表：H24年度 1工事あたりの競争参加者数	【標準型・標準Ⅰ型】9.3者 【WTO標準型】19.1者	【標準型・標準Ⅰ型】9.4者 【WTO標準型】18.7者
			右図：H24年度 工事件数・競争参加者数	19.1者	18.7者
	(5) 入札の状況（入札率の分布）	6	図：H24年度 落札者（非落札者）	8379件（31599件）	8373件（31572件）
	(6) 入札の状況（「落札率」と「落札率－調査基準価格率」）	7	左表：H24年度 落札率	【標準Ⅱ型】90.5%	【標準Ⅱ型】90.6%
			右表：H24年度 落札率－調査基準価格率	【標準型・標準Ⅰ型】2.0% 【WTO標準型】1.2%	【標準型・標準Ⅰ型】2.1% 【WTO標準型】1.1%
	(7) 技術評価の状況（入札参加者の技術評価点得点率の分布）	8	図：H24年度 落札者（非落札者）	8559件（25895件）	8553件（25871件）
	(8) 技術評価の状況（入札参加者の技術評価点）	9	左表：H24年度 技術評価点一位同点者	【標準Ⅱ型】1.1者 【WTO標準型】1.9者	【標準Ⅱ型】1.0者 【WTO標準型】2.0者
			図：24年度 技術評価点1位と2位の得点差	【簡易型】4.0点 【標準Ⅱ型】6.1点 【WTO（標準型）】5.5点 【施工能力評価型（Ⅱ型）】4.3点 【施工能力評価型（Ⅰ型）】3.8点 【技術提案評価型（S型）】4.9点 【WTO技術提案評価型（S型）】7.6点	【簡易型】3.7点 【標準Ⅱ型】5.6点 【WTO（標準型）】3.2点 【施工能力評価型（Ⅱ型）】4.1点 【施工能力評価型（Ⅰ型）】3.6点 【技術提案評価型（S型）】4.8点 【WTO技術提案評価型（S型）】4.5点
	(9) 落札者に占める技術評価点の最高得点者及び最低価格者の割合	10	左表：技術評価点最高得点者の 落札者に占める割合	【標準Ⅱ型】78.3% 【標準型・標準Ⅰ型】80.0% 【WTO（標準型）】84.3% 【施工能力評価型（Ⅱ型）】78.1% 【施工能力評価型（Ⅰ型）】75.9%	【標準Ⅱ型】78.2% 【標準型・標準Ⅰ型】78.4% 【WTO（標準型）】84.9% 【施工能力評価型（Ⅱ型）】75.9% 【施工能力評価型（Ⅰ型）】78.1%
			右表：最低価格者の落札者に占める割合	【標準Ⅱ型】64.0% 【標準型・標準Ⅰ型】55.0% 【WTO（標準型）】33.5% 【施工能力評価型（Ⅱ型）】54.5% 【施工能力評価型（Ⅰ型）】69.2%	【標準Ⅱ型】63.9% 【標準型・標準Ⅰ型】54.1% 【WTO（標準型）】35.4% 【施工能力評価型（Ⅱ型）】69.2% 【施工能力評価型（Ⅰ型）】54.4%
	(10) 落札者に占める技術評価点の最高得点者・最高得点者以外、 最低価格者・最低価格者以外の割合 [簡易型/施工能力評価型]	11	図：H24年度 工事件数	6145件	6140件
	(11) 落札者に占める技術評価点の最高得点者・最高得点者以外、 最低価格者・最低価格者以外の割合 [WTO（標準型）/技術提案評価型S型]	12	図：H24年度 工事件数	185件	192件
	(12) 落札者の「落札率－調査基準価格率」と「技術評価点の得点率」	13	図：H24年度 工事件数	8379件	8373件
(13) 全入札参加者の「入札率－調査基準価格率」と 「技術評価点の得点率」	14	図：H24年度 全入札参加者数	34180者	34150者	
(14) 落札者（評価値1位）と次点者（評価値2位）の 「入札率」及び「技術評価点の得点率」の差	15	図：H24年度 工事件数	5743件	5737件	

「直轄工事における総合評価落札方式の実施状況（平成24年度）」を下記のとおり訂正しました。

(※データの精査を行い、集計エラー等による工事件数等の数値の修正と、それに伴うコメントとグラフ等の修正を行いました。)

章	項目	頁	該当箇所	修正内容	
				誤	正
2. 総合評価落札方式の実施状況 (平成24年度)	(1) タイプの適用状況(従来方式)	16	工事件数	7,787件 【WTO標準型】 一般土木：101件、鋼橋上部：29件、PC：33件 【標準Ⅰ型】 一般土木：23件、鋼橋上部：5件 【標準Ⅱ型】 一般土木：764件、鋼橋上部：65件、PC：60件 【簡易型】 維持修繕：1696件、AS舗装：351件	7,782件 【WTO標準型】 一般土木：105件、鋼橋上部：31件、PC：34件 【標準Ⅰ型】 一般土木：21件、鋼橋上部：4件、 【標準Ⅱ型】 一般土木：762件、鋼橋上部：64件、PC：59件 【簡易型】 維持修繕：1693件、AS舗装：349件
			(2) 競争参加の状況	工事種別別 競争参加者数の平均	【AS舗装】8.4者
	(1) 入札率の分布 ①工事種別別	18	全工事種別 工事件数	8418件	8412件
			一般土木 工事件数、平均工事規模	3649件、248百万円	3648件、249百万円
3. 入札の状況 (平成24年度)	(1) 入札率の分布 ①工事種別別	18	AS舗装 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	533件、159百万円、8.4者	531件、157百万円、8.3者
			維持修繕 工事件数	1885件	1882件
	(2) 総合評価のタイプ別(従来方式)	19	全タイプ 工事件数	8418件	8412件
			簡易型 工事件数、平均工事規模	5974件、113百万円	5969件、112百万円
			標準Ⅱ型 工事件数、平均工事規模	1358件、209百万円	1355件、206百万円
			標準Ⅰ型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	40件、511百万円、9.3者	37件、360百万円、9.4者
			WTO標準型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	185件、1639百万円、19.1者	192件、1641百万円、18.7者
			(2) 「入札率-調査基準価格率」の分布 ①工事種別別	20	全工事種別 工事件数
	一般土木 工事件数、平均工事規模	3649件、248百万円	3648件、249百万円		
	AS舗装 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	533件、159百万円、8.4者	531件、157百万円、8.3者		
	維持修繕 工事件数	1885件	1882件		

「直轄工事における総合評価落札方式の実施状況（平成24年度）」を下記のとおり訂正しました。

(※データの精査を行い、集計エラー等による工事件数等の数値の修正と、それに伴うコメントとグラフ等の修正を行いました。)

章	項目	頁	該当箇所	修正内容	
				誤	正
3. 入札の状況 (平成24年度)	(2) 「入札率-調査基準価格率」の分布 ②総合評価のタイプ別(従来方式)	21	全タイプ 工事件数	8418件	8412件
			簡易型 工事件数、平均工事規模	5974件、113百万円	5969件、112百万円
			標準Ⅱ型 工事件数、平均工事規模	1359件、209百万円	1355件、206百万円
			標準Ⅰ型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	40件、511百万円、9.3者	37件、360百万円、9.4者
			WTO標準型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	185件、1639百万円、19.1者	192件、1641百万円、18.7者
4. 技術評価の状況 (平成24年度)	(1) 技術評価点の状況(得点率の分布) ①工事種別別	22	全工事種別 工事件数	8559件	8553件
			一般土木 工事件数	3639件	3638件
			AS舗装 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	531件、159百万円、8.4者	529件、157百万円、8.3者
			維持修繕 工事件数	1928件	1925件
	②総合評価のタイプ別(従来方式)	23	全タイプ 工事件数	8559件	8553件
			簡易型 工事件数	6165件	6140件
			標準Ⅱ型 工事件数、平均工事規模	1361件、209百万円	1357件、206百万円
			標準Ⅰ型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	40件、511百万円、9.3者	37件、360百万円、9.4者
			WTO標準型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	185件、1639百万円、19.1者	192件、1641百万円、18.7者
	(2) 技術評価点の状況(1位同点者数) ①工事種別別	24	全工事種別 工事件数	8559件	8553件
			一般土木 工事件数	3639件	3638件
			AS舗装 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	531件、159百万円、8.4者	529件、157百万円、8.3者
			維持修繕 工事件数	1928件	1925件

「直轄工事における総合評価落札方式の実施状況（平成24年度）」を下記のとおり訂正しました。

(※データの精査を行い、集計エラー等による工事件数等の数値の修正と、それに伴うコメントとグラフ等の修正を行いました。)

章	項目	頁	該当箇所	修正内容	
				誤	正
4. 技術評価の状況 (平成24年度)	(2) 技術評価点の状況(1位同点者数) ②総合評価のタイプ別(従来方式)	25	全タイプ 工事件数	8559件	8553件
			簡易型 工事件数	6165件	6140件
			標準Ⅱ型 工事件数、平均工事規模	1361件、209百万円	1357件、206百万円
			標準Ⅰ型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	40件、511百万円、9.3者	37件、360百万円、9.4者
			WTO標準型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	185件、1639百万円、19.1者	192件、1641百万円、18.7者
	(3) 技術評価点の状況(1位と2位の得点率の差の分布) ①工事種別別	26	全工事種別 工事件数	5742件	5737件
			一般土木 工事件数	2932件	2931件
			AS舗装 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	448件、167百万円、9.3者	446件、165百万円、9.2者
			維持修繕 工事件数、平均工事規模	992件、82百万円	990件、81百万円
	②総合評価のタイプ別(従来方式)	27	全タイプ 工事件数	5742件	5737件
			簡易型 工事件数	3832件	3828件
			標準Ⅱ型 工事件数、平均工事規模	1035件、222百万円	1031件、218百万円
			標準Ⅰ型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	35件、550百万円、10.1者	32件、378百万円、10.3者
			WTO標準型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	182件、1628百万円、19.4者	189件、1630百万円、19.0者
	5. 総合評価の結果と 落札者の特徴 (平成24年度)	(1) 落札者の内訳 ①工事種別別	28	全工事種別 工事件数	8559件
一般土木 工事件数				3639件	3638件
AS舗装 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数				531件、159百万円、8.4者	529件、157百万円、8.3者
維持修繕 工事件数				1928件	1925件
最高得点の割合の合計値(端数処理の修正) 鋼橋上部、電気設備				78%、84%	79%、83%
最低価格の割合の合計値(端数処理の修正) P C、電気設備				39%、77%	40%、76%

「直轄工事における総合評価落札方式の実施状況（平成24年度）」を下記のとおり訂正しました。

(※データの精査を行い、集計エラー等による工事件数等の数値の修正と、それに伴うコメントとグラフ等の修正を行いました。)

章	項目	頁	該当箇所	修正内容	
				誤	正
5. 総合評価の結果と落札者の特徴 (平成24年度)	(1) 落札者の内訳 ②総合評価のタイプ別(従来方式)	29	全タイプ 工事件数	8559件	8553件
			簡易型 工事件数	6145件	6140件
			標準Ⅱ型 工事件数、平均工事規模	1361件、209百万円	1357件、206百万円
			標準Ⅰ型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	40件、511百万円、9.3者	37件、360百万円、9.4者
			WTO標準型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	185件、1639百万円、19.1者	192件、1641百万円、18.7者
			最低価格の割合の合計値(端数処理の修正) 高度技術提案型	85%	86%
	(2) 落札者の「落札率-調査基準価格率」と「技術評価点の得点率」 ①工事種別別	30	全工事種別 工事件数	8379件	8373件
			一般土木 工事件数	3639件	3638件
			AS舗装 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	531件、159百万円、8.4者	529件、157百万円、8.3者
			維持修繕 工事件数	1878件	1875件
	②総合評価のタイプ別(従来方式)	31	全タイプ 工事件数	8379件	8373件
			簡易型 工事件数、平均工事規模	5974件、113百万円	5969件、112百万円
			標準Ⅱ型 工事件数、平均工事規模	1359件、209百万円	1355件、206百万円
			標準Ⅰ型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	40件、511百万円、9.3者	37件、360百万円、9.4者
			WTO標準型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	185件、1639百万円、19.1者	192件、1641百万円、18.7者
	(3) 落札者(評価値1位)と次点者(評価値2位)の 「入札率」及び「技術評価点の得点率」の差 ①工事種別別	32	全工事種別 工事件数	5742件	5737件
			一般土木 工事件数	2932件	2931件
			AS舗装 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	448件、167百万円、9.3者	446件、165百万円、9.2者
			維持修繕 工事件数、平均工事規模	992件、82百万円	990件、81百万円

「直轄工事における総合評価落札方式の実施状況（平成24年度）」を下記のとおり訂正しました。

(※データの精査を行い、集計エラー等による工事件数等の数値の修正と、それに伴うコメントとグラフ等の修正を行いました。)

章	項目	頁	該当箇所	修正内容	
				誤	正
5. 総合評価の結果と落札者の特徴 (平成24年度)	(3) 落札者(評価値1位)と次点者(評価値2位)の「入札率」及び「技術評価点の得点率」の差 ②総合評価のタイプ別(従来方式)	33	全タイプ 工事件数	5742件	5737件
			簡易型 工事件数	3832件	3828件
			標準Ⅱ型 工事件数、平均工事規模	1035件、222百万円	1031件、218百万円
			標準Ⅰ型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	35件、550百万円、10.1者	32件、378百万円、10.3者
			WTO標準型 工事件数、平均工事規模、平均入札参加者数	182件、1628百万円、19.4者	189件、1630百万円、19.0者
6. 総合評価の導入と 工事成績評定点	(2) 総合評価のタイプと工事成績評定点【従来方式】	35	簡易型	7761件	7757件
	(3) 工事成績評定点と技術評価点得点率	36	得点率90%-95%	3968件	3966件
			得点率95%-100%	3441件	3439件